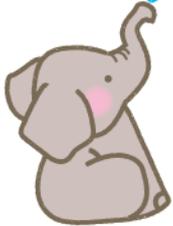


# 緑陽台認定こども園 園長だより

令和7年3月5日 緑陽台認定こども園 No.25 文責：川原

お別れ会



もうすぐ卒園する年長さんと楽しい時間を過ごす「お別れ会」を2月20日・21日の二日間で行いました。

2月20日（木）「お別れ会（一日目）」は、2歳児以上のお友だちと一緒に二階の教室全部を使って、コーナー遊びをしました。おままごとコーナー・廃材あそびコーナー・構造あそびコーナーに分かれて、自分の好きな遊びを選んで楽しみました。一つのコーナーでじっくり遊びこむお友だちや、いろいろな遊びを楽しむお友だちがいましたが、どの子も時間たっぷり遊んで満足だったようです。

廃材あそびではいつも以上に材料も遊ぶ時間も豊富で、異年齢の交流なので自分だけでは考えつかないようなお兄さんやお姉さんのアイデアを真似っこし、大作がいくつも出来上がっていましたよ。おままごとコーナーでも、年齢を超えて関わる姿があり見ているこちらがほほえましい気持ちになりました。

2月21日（金）「お別れ会（二日目）」は、各クラスから年長さんへ感謝の気持ちを込めた出し物発表とプレゼント交換をしました。在園児さんは、年長さんに喜んでもらおうと練習を重ねた、お遊戯を披露してくれました。出し物の最後にはどのクラスからも「今までありがとう」「小学校へ行って頑張るね」と年長さんへ向けてメッセージも送られていました。

年長さんからは、お遊戯とありがとうの気持ちのこもった歌のお返しがありましたよ。さすが年長さん！という素敵な歌声でした。

その後、先生たちが年長さんをご招待して、縁日コーナーを開きました。くじ引きや輪投げ、魚釣りなどのお店を楽しみました。年長さんだけに向けた特別な縁日コーナーでしたので、いつもは学年が下のお友だちに優しく気を遣ってくれる年長さんですが、自分たちだけの空間を楽しんでくれました。

卒園まで残りわずかとなりますが、こども園で楽しい思い出をたくさん作って、胸を張って小学校へ行ってほしいと思います。



## 音更町 年長交流 ドッジボール大会

2月13日(木)年長児が、音更認定こども園で行われた「音更町教育・保育施設年長交流ドッジボール大会」に参加しました。音更町の年長児の交流をねらいに音更町と町内の保育・教育施設が合同で企画をした大会です。葵学園のドッジボール大会では悔しい思いをしたそう組さんは、大会が行われるとわかると再び練習に熱が入り、気合満々で大会に臨みましたよ。

町内の幼稚園・保育園・こども園7園、185名の年長児が参加し、ドッジボールで交流をしました。葵学園以外の園さんとの交流は初めてでしたので、子どもたちも職員もワクワクしながら参加させていただきました。

練習の甲斐があり、緑陽台認定こども園は見事全勝しました。(交流目的でしたので表彰はありません。)音更町からは、景品としてよつ葉の牛乳を園児一人ひとりにいただきました。

園に帰ってくるなり「全部勝ったよ!!」と報告してくれたそう組さんでした。小学校就学へ向けてよい経験となりました。



## ラフティング!!

2月19日(水)年長児が、十勝エコロジーパークへお出かけして、ラフティングを体験してきました。当初は1月末に予定していたスノーラフティングでしたが、雪がなかったために延期をして行いました。年中・年少が予定していた延期日は、大雪の影響でバス移動ができなかったため、やむを得ず中止としました。年中・年少がいけなかったため、今年度は年長のみの行事となりました。

エコロジーパークでは、ラフティング・氷の迷路・雪山のそり滑りを楽しみました。ゴム製の巨大なラフトボートに乗って、スノーモービルで引っ張ってもらくと、ビュンビュン風を感じて気分爽快です。歓声と笑顔があふれていました。ラフティングの後もエコロジーパーク内でたっぷりそり滑りや氷の迷路を楽しみました。

## 参観・懇談会

### ありがとうございました

2月17日(月)に年長の参観・懇談会、りす組の懇談会、2月19日(水)にうさぎ組の懇談会、2月26日(水)に年中の参観・懇談会を行いました。大雪の影響で日程を変更しての開催となりました。参加いただきました皆様ありがとうございました。

りす組・うさぎ組の懇談会では、一年間の成長の姿を保護者の方と共有し、進級時に必要な持ち物などについてのお話しをさせていただきました。

年中の参観では、折り紙制作の様子を見ていただきました。角と角を合わせることを意識したり、折り目がしっかり付くように手で押さえたり、この時期の目と手の協応動作の発達段階について見ていただけたのではないかと思います。

年長の参観では、「まなびば」の活動を見ていただきました。小1準備コース「まなびば」は園の特色として年長児を対象に行っています。入学前検診や体験入学を終え、より小学校への意識が高まっている子どもたちは、「まなびば」にも意欲満々です。参観の後半では、ドッジボールも見いただき、親子マッチも行いました。勝ち負けにこだわる姿が年長児らしく、負けて悔しがることの良い経験でした。

すべての学年の、参観・懇談会が終了いたしました。毎日大切なお子様をお預かりし保育している中で、私たちが大切に考えていることを保護者の皆様と共有できる機会となりました。ありがとうございました。

